

令和7年度京都府病院事業会計決算の概要

令和7年度の京都府病院事業会計は、1億88百万円の赤字となりました。救急患者の積極的な受入れに伴い入院患者数は増加しましたが、物価高騰の影響等により医業収支は△10億13百万円となり、対前年度比△68百万となりました。

◆ 病院事業会計の決算の状況

(1) 収益的収支

- 入院患者数は、精神科救急の基幹病院として救急患者の受入れを積極的行った結果、1日当たり125人となり対前年度比較で3人増加しました。
外来患者数は1日当たり138人で、対前年度比は横ばいとなりました。
- 一方、医薬品の院外処方増加に伴う外来収入の減少等により医業収益が減少したことや一般会計補助金を減額し、内部留保資金を活用したことから、収入全体では対前年度比1億45百万円減の25億9百万円となりました。
- 費用は、給与費や給食材料費等の増に伴い医業費用が増加し、費用全体では対前年度比55百万円増の26億97百万円となりました。
- この結果、収支差引により1億88百万円の純損失となりました。

(単位:百万円)

区 分	R7決算	R6決算	増減 (R7-R6)
入院患者数(人/日)	125	122	3
外来患者数(人/日)	138	138	0
収入(百万円)	2,509	2,654	△145
うち医業収益	1,579	1,622	△43
うち他会計補助金	863	1,009	△146
費用(百万円)	2,697	2,642	55
うち医業費用	2,592	2,567	25
差引(百万円)	△188	12	△200
うち医業収支	△1,013	△945	△68

※消費税及び地方消費税を除外した額である。

(2) 資本的収支

- 建替工事に伴い、支出は対前年度比33億50百万円増加し、44億15百万円となりました。

(単位:百万円)

区 分	R7決算	R6決算	増減 (R7-R6)
収入(百万円)	4,201	969	3,232
支出(百万円)	4,415	1,065	3,350
うち建設改良費	4,348	1,028	3,320
差引(百万円)	△214	△96	△118

※消費税及び地方消費税を含む額である。

【本報道発表に関するお問合せ】

健康福祉部医療課 課長 古川 TEL 075-414-4740
参事 山田 TEL 075-414-4741



< 参 考 >
 ○医業収支の状況

(単位: 百万円、人)

洛南病院		R3	R4	R5	R6	R7
患者数 (1日当たり)	入院	127.8	116.2	118.7	121.9	125.0
	外来	150.3	140.7	134.9	138.0	137.7
病床利用率(%)		49.9	45.4	46.4	47.6	48.8
平均在院日数		69.2	67.4	62.8	65.3	63.2
医業収益 (A)		1,498	1,395	1,471	1,622	1,579
医業費用 (B)		2,573	2,520	2,534	2,567	2,592
	退職給付費	149	50	82	81	64
	減価償却費等	91	89	101	80	76
医業収支 (A)－(B)		△ 1,075	△ 1,125	△ 1,063	△ 945	△ 1,013
一般会計繰出金		1,103	1,202	1,128	1,009	863